



スコアで競うのではなく、ポイント制の全く新しい競技

「ドライブ・アプローチ・パット」とは、その名の通りドライバーの飛距離、アプローチとパットの正確性を競い、成績順にポイントを獲得し、合計点で優勝を争う競技です。アメリカでは「Drive, Chip & Putt」(詳細は下記)の名称で、小学1年生から中学3年生を対象に、毎年6万人が参加する全米で最もエキサイティングなゴルフのジュニア・イベントとなっています。このイベントを模した国内初の「ポイント制」の競技を開催します。

決勝大会は「ZOZOチャンピオンシップ」開催コースで

予選会は、4会場で開催され、各予選の優勝者は、決勝大会に参加することができます。決勝は日本で唯一開催されているPGAツアーの「ZOZOチャンピオンシップ」開催コースのアカーディア・ゴルフ習志野カントリークラブで大会直前の日曜日(本年は10月9日)に開催されます。

決勝優勝者には優勝記念品が授与されます

決勝大会参加者全員にも特別参加賞を提供します。



競技方法

詳しくはこちら

- D:ドライブ ————— ティーグラウンドから40ヤード幅でフェアウェーにて計測
- A:アプローチ ———— ピンまで10~15ヤード地点から寄せてホールまでの距離を実測(cm)
- P:パット ————— グリーン上の指定場所(1.8m、4.5m、9.0m)からホールまでの距離を実測(cm)

※ポイントの詳細はWebサイトをご参照ください。



アメリカの「Drive, Chip & Putt」とは

7歳~15歳のジュニアを対象に、全米各地で開催される予選を勝ち抜いた男女各40名の計80名が、マスターズ開催直前の日曜日に決勝ファイナルに進み競います。マスターズ委員会、PGA(全米プロゴルフ協会)、USGA(全米ゴルフ協会)が共同で2015年から開催し、今や毎年6万人が参加する全米で最もエキサイティングなゴルフのジュニア・イベントになっています。

あらゆるレベルのジュニアゴルファーを対象とした青少年ゴルフ育成プログラムで、ゴルフへの生涯にわたる興味を引き出す事を目的としています。

Drive, Chip & Putt(DCP)

<https://www.drivechipandputt.com/>

備考